

横浜型地域貢献企業【最上位】認定取得

月刊

リサイクル デザイン



No.168 ● 2008. 9

特集 粗大ごみの基礎知識

れきし
よもやまばなし 5

おしえてきかせて 6

粗大ごみだって、リデュース、リユースしなくちゃ

ハイムーンの一言 7

摩子弥の
ハートフルメッセージ 8

リサイクルデザインフォーラム告知 12

リサイクルデザイナー活動報告 11

Mr.Rの3Rバンザイ 12

情報ファイル 13

合言葉は
「もったいない」♪

RECYCLE
Design

<http://www.recycledesign.or.jp>

粗大ごみの出し方と手順

・申し込みは電話とインターネット、ふたつの方法があります。

電話で申し込む場合

●居住区の粗大ごみ受付センターに電話をかける

月～土曜日の8時30分～17時（年末年始以外は祝日も受付）

あまり知られていないようですが、**土曜日と祝日も受け付けています**。
休日の大掃除で粗大ごみが出やすいせいか、月曜日と連休明けの午前中は回線が混みあってつながりにくい場合があります。**午後のほうが比較的空いています**。

●出すものを伝える

サイズを聞かれることがあるので、あらかじめ**サイズを測**っておきましょう。

●手数料と収集日、出す場所を確認する

●手数料を納める

市内の郵便局など金融機関、収集シール取り扱いのあるコンビニエンスストアで手数料を納め、収集シールを受け取ります。

他市との境界にある店舗等では、「横浜市の粗大ごみ収集シール」と指定しましょう。郵便局では「家電リサイクル券」も扱っており、混同しがちなので注意！

●出すものに収集シールを貼り、 回収日の朝8時までに指定された場所に出す

●収集車が運び出す

粗大ごみのゆくえ

Aルート

収集作業員の目でみて「状態が良く、リユースできる」と判断されたもの→リサイクルプラザ（市内3カ所）へ。



リユースできそうなのは、申し込みの際にその旨を伝えてね

Bルート

「リユースできない」と判断されたもの→木やプラスチック製の場合は焼却工場へ。→金属製の場合は金属くずとしてリサイクル（リサイクル業者に売却）。

収集作業員は*各リサイクルプラザの職員と連絡を取り合い、リユース品として人気のある品目などを常に確認しています）*各リサイクルプラザ・P3～4参照

インターネットで申し込む場合

・横浜市粗大ごみ受付センターインターネット受付

(<https://www.sodai.city.yokohama.lg.jp/>) にアクセスすれば、年中無休で24時間受け付けてくれます。ただし、これは仮受付。送信した翌日（土曜日受付の場合は翌週月曜日）に届く粗大ごみ受付センターからの本受付メールで手数料や収集日、出す場所などを確認したら、申し込み完了です。



・申し込みから収集までは通常1週間程度（インターネットでは2週間程度）ですが、申し込みが増える時期（特に秋から冬）は半月から1か月ほどかかることもあります。

の基礎知識

粗大ごみだって
量を減らすこと
リデュース
再利用
リユース
しなくちゃ

燃やすごみなどと違い、たまにしか出さない粗大ごみ。不要になったらなるべく早く出したいものですが、「粗大ごみ受付センターへの電話がなかなかつながらない」という声もちらほら。申し込みから搬出までがスムーズにできるように、知っているのと得する情報もあわせて「粗大ごみの基礎知識」をご紹介します。

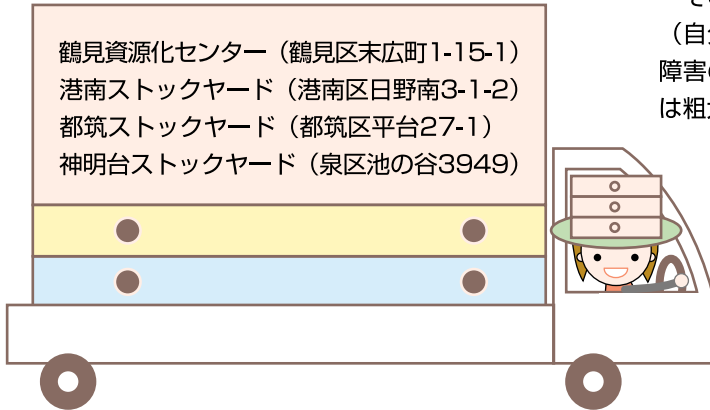
聴覚・言語に障害のある方は
ファックスによる申し込みもできます。

ファックス番号 662-1225

こんなこともできます！

持ち込みOK

- ・下記の処理施設に自分で持ち込むこともできます。
手数料は同額で、事前の粗大ごみ受付センターへの
申し込みが必要です。



粗大ごみの申込み

お使いの電話の種類によって番号が違うので注意！

居住区	電 話	
	一般加入電話 携帯電話] から	IP電話 PHS] から
鶴 見	0570-045-100	330-5128
神奈川	0570-045-110	330-5129
西	0570-045-120	330-5145
中	0570-045-130	330-5146
南	0570-045-140	330-5147
港 南	0570-045-150	330-5111
保土ヶ谷	0570-045-160	330-5167
旭	0570-045-170	330-5168
磯 子	0570-045-180	330-5108
金 沢	0570-045-190	330-5109
港 北	0570-045-200	330-5130
緑	0570-045-210	330-5157
青 葉	0570-045-220	330-5158
都 筑	0570-045-230	330-5159
戸 塚	0570-045-240	330-5107
栄	0570-045-250	330-5112
泉	0570-045-260	330-5169
瀬 谷	0570-045-270	330-5170

イニシャルや記号でも

収集シールに名前を書きたくない場合、申し込みの際に相談のうえイニシャルや記号を書いて出すこともできます。

そのほか、処理手数料の減免や持ち出し収集（自分で持ち出せないひとり暮らしの高齢者や障害のある方などが対象）もあります。詳しくは粗大ごみ受付センターにお尋ねください。



粗大ごみをリデュース！

古紙・プラスチック製容器包装などの資源物だけでなく、粗大ごみでもできるだけ減らしましょう。

- ・すぐに不要になりそうなものを買わない
- ・近所の人や友人にあげる
- ・リサイクルショップに出す
- ・区役所やスーパーなどの掲示板にある「ゆずって、ゆずりますコーナー」などを利用する

注意

これは粗大ごみではありません

エアコン、テレビ、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気洗濯機、パソコン

上記は法律に従って家電小売店（パソコンは各メーカー）が回収するもので、粗大ごみではありません。出したい物が粗大ごみかどうか判断できない場合は、メーカーに問い合わせを。メーカーなどで家電リサイクル法等の対象外と判断された製品については粗大ごみとして扱われるので、申し込みの際にオペレーターにその旨を伝えましょう。

掘り出し物の家具がたくさん！ リサイクルプラザをもっと利用しよう



粗大ごみの中から、まだ使える家具類を修理して展示し、横浜市民に抽選販売するリサイクルプラザ。リサイクル講座が開催されるなど、できるだけ長く大切にものを使うための情報が集まる場でもあります。市内に3ヵ所あるリサイクルプラザのうちのひとつ、鶴見リサイクルプラザを訪ねました。粗大ごみの処理やカン、びん、ペットボトルの選別を行う鶴見資源化センターに隣接する施設です。

ここでは毎月120点を目標に再生家具を展示し、

年間の扱い数は約1440点。テーブル、いす、たんす、机、衣装ケース、ベビーチェア、ベビーカー、座卓、プラスチックの衣装ケースなど種類豊富です。どれも、粗大ごみとして出されたとは思えない美品ばかりです。価格は数百円から3000円程度のもが多く、タンスや食器棚などは高くても5000円ほど。



月に一度の抽選会でお気に入りを手に入れよう

粗大ごみとして出された家具類の中から「これはリユースできる!」と判断されたものは、職人の手入れで美しく生まれ変わります。衛生管理のためにまずは消毒し、動きの悪い引き出しにはカンナをかけて滑りを良くし、塗装のはげた部分や傷を修復し、全体にニス塗って光沢を出し、金具や取手が無い部分は、似たようなものを付けて修理、そして完成です。補修作業現場の見学もできます。

このタンスは、半日掛かりの補修作業が間もなく終了といった時点の様子。ツヤツヤです。



金具やガラスなどの部材も大切に保管され、出番を待っています



鶴見リサイクルプラザ

(鶴見区末広町1-15-1 / 電話521-0480)

開館時間 / 9時～16時30分

休館日 / 毎月第1水曜日 (1月は第2水曜日)

ただし祝日の場合は直後の平日) 駐車場あり

<http://www.tsurumi-recycle.jp/index.html>

リサイクルプラザの展示品をじっくり品定めし、気に入ったものがあれば申し込む
(現地に直接出向くほか、インターネットでも展示品を見て申し込むことができます)

毎月第1日曜日の午後2時から現地にて行われる公開抽選会の結果を待つ

当選者には郵送で当選の知らせがくる(約3日)

当選したら、指定された金融機関から入金し、領収書をプラザに持参する

自分で搬出する

Q 一度に出せる数は決まっているの？

A 特に制限はありませんが、混み合った時期には複数個を一度に出せず数日にまたがる場合もあります。

Q 引っ越しなどで大量に処分する場合はどうしたらいいですか？

A 市で回収できない「一時多量ごみ」扱いになります。自分で処理施設に持ち込むか、許可を受けた業者に処理を依頼してください。

Q 粗大ごみとして出してあるもの、もらってはダメ？

A 回収場所に出されたものは横浜市に所有権が移っています。市が責任をもって処理するため、勝手に持ち帰ってはいけません。

Q 申し込んだものを友人が引き取ってくれることになりました。どうしたらいいですか？ 粗大ごみ収集シールは払い戻しできますか？

A 前日までに、申し込んだ粗大ごみ受付センターに必ず電話をしてください。払い戻しはできません。粗大ごみ収集シールに使用期限はありませんので次回ご利用ください。

Q 石油ストーブの灯油が残ったまま出してもいいですか？

A 灯油の処理は販売店にご相談ください。その他、乾電池が入ったままのガステーブルやバッテリーがついたままの電動自転車などが出されている場合もありますが、これはルール違反です。乾電池やバッテリーは別に処理してください。（乾電池は家庭ごみの日に、家庭ごみとは別に出す。バッテリーは販売店にお問い合わせを）

情報

もっと知りたい粗大ごみ情報

（回答は市資源循環局業務課）



公開抽選

リサイクルに関する 楽しい講座やイベントも

スタッフ手作りの紙しばいを使う子ども向けのリサイクル教室や、物の再利用を目的とするリサイクル講座も行っています。講座はパッチワーク、衣類リフォーム、裂き布ぞうりなどが人気。10月12日のイベントスケジュールは鶴見区の広報9月号やインターネットで公開されます。定員を超えた場合は抽選となります。



▲ 手作りの紙しばいを見せてくれた主任の青木さん。



▶ 裂き布ぞうり。足の裏が気持ちいいんです。

港南リサイクルプラザ

（港南区日野南3-1-2／電話834-1580）

青葉リサイクルプラザ

（青葉区荏田西1-5-16／電話911-6255）

開館時間と休館日は鶴見と同じ

上記2館の 展示品申込は

<http://www.shigenkousha.or.jp/plaza02b.html>にアクセスを。

リサイクル家具を手に入れる方法

気に入ったものが見つかったら申し込みましょう。ひと月に一度、公開抽選が行われます。申し込めるのは1ヵ月にひとり4点まで。4人家族なら4×4で16点の申し込み権利があるので、どうしても欲しい！と思う物があったら16点すべてを狙いのものに入れることができます。裏ワザです。



名所の典型——「〇〇八景」

江戸時代、江戸・京都といった大都市や東海道などの主要街道の周辺には、さまざまな名所・旧跡が存在していました。なかでも日本三景と呼ばれる松島・宮島・天の橋立、あるいは東の金沢八景と西の近江八景などは、代表的な名所といえることができます。いずれも入り組み囲い込まれた海・湖に接して、低い山や丘陵、あるいは島々が点在する地形となっており、古来より日本人が好む風景の典型であったと思われる。

さて、各地に存在する「〇〇八景」という名所は、中国の「瀟湘八景」を模倣したもので、晴嵐・秋月・夜雨・帰帆・晚鐘・落雁・夕照・暮雪と呼ばれる八つの要素が、一定の範囲に散りばめられています。この八つの要素には、春・夏・秋・冬という季節、朝・昼・夕・夜といった時刻、晴・曇・雨・雪という天候、のいずれかが必ず含まれており、いつどのような天気であつても少なくとも八景の一つが該当するように設定されていた。また、鐘や雨の音、そして雪の無音というように、視覚だけではなく聴覚もまた風景を鑑賞する手段として想定され、あるいは身体の皮膚で湿り気なども感じたとこととされます。いわば風景を五感で感じることに、それが名所として「八景」を認識するということになるでしょう。



重要文化財 ▲
瀟湘八景図 (四幅対のうち)
狩野元信筆 東海庵蔵



瀟湘八景図 (二幅対のうちは庵筆)
京都博物館蔵

れきし
よもやま
ばなし
1960年
神奈川県
横須賀市生まれ。
横浜市歴史博物館
学芸員

牛乳パック配合でソフトな肌ざわり



＊ 現在価格改訂を検討中！
＊ 今のうちにご注文を！

1ケース(1袋6個入り8袋)
3000円(送料込み)
使ったトイレトペーパーは
リサイクルできません
だから、再生紙100%！

**6個で13個分の長さ
・・・なのに375円！**

(シングル60mで換算)

＊ご注文は1ケースから
＊県外への発送は送料別途 ＊振り込み手数料別途

お問い合わせ／ご注文は 巻末をご参照下さい



挑戦！eco検定

環境に関する知識を試してみませんか？（ ）にあてはまる言葉やマークを選びましょう。答えはこのページの最下段にあります。

(2007年度 第3回環境社会検定試験問題より)

問1 広く一般的に「典型7公害」と言われるのは、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、（ ）、悪臭である。

a 地盤沈下 b 廃棄物汚染 c 光害

問2 省エネ性マーク（ ）の図案には、グリーンとオレンジの2種類の色があり、グリーンの場合は国の目標値を達成している製品であることを示し、オレンジの場合はまだ目標を達成していない製品であることを示している。



リサイクルポート山ノ内 サタデー見学会レポート



古紙と古布の輸出拠点・リサイクルポート山ノ内では、ふだん、火・木曜日に10〜40名の団体の要望を受けて見学会を行っています。けれど、その条件では「週末に親子で参加したい」「団体は作れない」といった声にお応えできませんでした。そこで今年の8月、初めての特別企画として土曜日に個人参加できるサタデー見学会を開催しました。

施設見学で 巨大な重機に接近

8月2日、この日集まったのは小学1年生から大人まで35名。横浜市内から集められた古紙と古布が山積みメットを着用了しました。施設出入り口にある台車は、トラックごと荷物の重さを量る機械。そうとは知らずに乗る参加者に、施設説明担当者が「ほら、あの電光掲示板に出ている数字がみなさんの重さです」と言う、みんな口々に「ほー」「ひとりで乗りたくないわね」と笑う女性。

「ここは古紙や古布を中国や東南アジアに輸出する拠点で、法律上、日本と海外の中間地点という位置づけなんですよ」との説明に、熱心にメモをとる小学生の姿がありました。

次に、ひとつ100kg ほどもある



古布の梱包が整然と並ぶ横を通り、トラックから古紙が下ろされる場所へ。この時間は朝から集めた古紙がちょうど荷台一杯分になるところで、満載したトラックが続々とやってきました。ベルトコンベヤーで機械の上部に運ばれた古紙が、手選別のあとワイヤーでしっかりと梱包されるまでの様子を見て、施設見学は終了しました。

よこはまG30の基礎講座 「資源とごみの分別体験」

次は、リサイクルの基礎を知る講座です。この日の講師・西崎事務局員はこう切り出しました。「資源とごみ

の分別方法が分からなくなってしまうときに自分で考えるために、『何が何になるのか』を知っていると大きなヒントになるので、今日の話をよく覚えていってください」

リサイクルよりもリデュース（ごみの発生抑制）やリユース（再使用）が優先されること、古布の輸出先はなぜ東南アジアなのか、缶・びん・ペットボトルに陶磁器を混ぜるとなぜダメなのか、など話は多岐にわたりました。

参加者の声

「夏休みの自由研究のために来ました。紙パックマークと紙マークがあるのは知っていたけど、意味が全然違うなんてびっくりした。紙パックマークのものだけが紙パックだなんて、知らなかった」

（小4 長谷川菜穂ちゃん）

「秋の文化発表会の資料作りのため、先生と一緒に美化委員5人で参加しました。今日、知ったことを活かして、大人に負けないようにしっかりと分別したいと思います」

（中3 吉野勇輝くん）



ハイ・ムーンのすよっぴとぴと



私たちの生活水の使用量350L／人・日は35年前の約2倍です



うちはおもいきって調理台と食器棚をなくしてしまったの

その言葉は、私たち人間も自然の一部なんですよね。(編集室)

高月 紘 (たかつきひろし) さん

石川県立大学教授。日本漫画家協会会員。家庭ごみに関する問題を研究するかわら、環境風刺漫画や講演を通じて環境教育の分野でも活躍。作品は「月刊廃棄物」に漫画コミック「廃棄物」として連載中。ペンネームは「ハイ・ムーン」。著書多数、左記ホームページでも作品を見ることができます。
http://www.nijakoe.co.jp / (京エロジセンター「ハイ・ムーンの漫画ギャラリー」)

りくみちゃんグッズ

プレゼントに!

子ども達のイベントのグッズに!

町内会の
祭りの景品に!

ノート・ステッカー・クリアファイル (2枚1組)

各50円

シャープペンシル・スケール

各100円

1種類を
何個でもOK!

好きなグッズを
組み合わせてもOK!

合計金額 3000円以上は

送料は無料

例えば 全グッズ (5種類) 各10個セットの場合

☆3500円+送料0円=3500円

お問い合わせ／ご注文は 巻末をご参照下さい



影山 摩子弥

その式

CSR度
200%

こんにちは。まこやです。大分の小学校教員採用をめぐる汚職は、ショッキングでした。これじゃ、地道に努力してきた人たちがかわいそうでしょう！子供たちにも、影響がないとは言えないでしょ！CSRは、地道に努力し、誠実にやるのが大事って、企業にも、人々にも教えてくれるんです。みんながCSRの精神を知って、地道に努力する者や誠実な者が報われる社会にならないと、住みやすい社会にはならないんです。



1959年、静岡県に生まれる。
早稲田大学商学部卒
〈専攻〉経済システム論、経済原論
〈現職〉横浜市立大学教授 横浜市立大学CSRセンター長 横浜市立大学
生協理事長 キャリアアカウンセラ―

さて、今回は、前回の続きです。

ソーシャル・プリンティング・カンパニー（「社会的責任をきちんと果たす印刷会社」として大きな実績を挙げてる大川印刷です。

ここんちが、環境のためにいろんな取組をしていることは前回お話ししました。その取組みの一環として、カーシェアリングって、面白い試みをしてます。

カーシェアリングってのは、他の人や会社と車を共同使用するってことです。ここんちの場合、カーシェアリング用の車を貸し出してくれる会社から、複数の会社共同で営業車を借りて、毎日の使用時間を調整しあって使ってるんです。

写真が、その車です。軽自動車なんで、エコなんですね。

借りる車がエコカーなら環境にや



さしいですし、個々の会社がそれぞれに営業車を買うより安く上がりますからコスト削減にもなります。環境にやさしく、企業のコストも圧縮する、とってもいいアイデアだと思いませんか？

シェアリングしている会社も、その車を貸している会社も、みんなイキテますよね。

ちょっと難しい話になりますが、ここには、CSRに關すると、とても重要な話が含まれています。

CSRは、相乗効果を生むんです。つまり、CSRに取組む企業と企業の間や、企業とステーク・ホルダーの間に、個々の取組み以上の効果が生まれ、みんなに大きなメリットをもたらすんです。

カーシェアリングって、1社じゃできないですよ。CSRを通じて協力することで、コスト削減ができるんです。個々にCSRに取組んでいるだけでは得られないような効果を得ることができるようになります。これをシナジー効果って言います。

前回、色覚障がい者にも見やすい広告のあり方を提案してるって話をしましたよね。広告主はいつそう効果的な広告にできる、提案した大川印刷は仕事に結びつく、色覚障がい者は分かりやすい広告に接することができる、障がいがある方の雇用が促進される、NPOの重要性が再認識される、などの効果が考えられます。大きなシナジー効果です。

この効果を社会が実感すれば、CSRの定着を促進するでしょう。では、今日はここまで。

読者アンケートに
ご協力を！
メールを
お待ちしております

Eメール
mail@recycledesign.or.jp

HP

リサイクルデザイン

検索

今月号いかがでしたか？ これまでの号も含め感想をお寄せください。Eメールのみでの受付となりますが、たくさんの感想をお待ちしています。

下記の質問にお答えください

1. あなたは「フードマイレージ」を知っていますか？
2. 「フードマイレージ」をご存知の場合、フードマイレージについてどんなことを実行していますか？
3. 今月号の感想

メールの件名を『リサイクルデザイン読者アンケート』とし、アンケートの質問番号の後に回答をお書きください。お名前(フリガナ)・郵便番号・ご住所・年齢・性別・職業をお忘れなく。(HPからの方が簡単です) 抽選で10名様にりくみちゃんシャープペンとノートのセットをプレゼントいたします。

読者モニターから寄せられた声

モニターの声から

Q & A



Q 文字をもう少し大きくしてもらえませんか？

A 情報を正確に伝えるため文字数が増え、ページによつては字が小さいところもあります。ご不便をお感じかと思いますが、現在、より読みやすい書体に変えることも検討していますのでご理解のほどよろしく願います。

Q ファイリングのための2つ穴をあけられませんか？

A ありがとうございます！ ファイリングをしてバックナンバーをとっていただくその気持ち。スタッフ一同感謝です。しかしながら、2つ穴をあけると制作費用がかさんでしまいますのでご容赦ください。2つ穴をあけても文字が切れないようにレイアウトしていますので、できればご自身で穴をあけていただければありがたいです。

Q 「りくみちゃん」っていったい何者？

A 10月20日に妖精界に生まれた「りくみちゃん」。この地上界・横浜に「もったいない達人」をもっとも増やすためにやってきました。名前には「リサイクルに取り組む子」という意味も。胸の3つの★は、リデュース・リユース・リサイクルの3Rのしるし！この★、今はまだ小さいけれど「もったいない達人」のがんばりで大きくなるんだよ！好きな言葉は「もったいないー！」、キラいな言葉は「使い捨て○」。りくみちゃんのプロフィールでした。

Q 表紙以外は特別な場合を除き、カラーでなくてもいいのでは？

A 昨年リサイクルデザインは装丁を変え、カラー刷りになりました。カラーにして表現の幅を広げ、写真やイラストを多用し情報を分かりやすくお伝えしたいという思いです。皆さまの意見をいただきながら、めりはりのある構成にし、内容の向上に努めていきたいと思っています。

「この量だと注文しやすい」と

再生品の詰合せタイプ

2,800円 (送料・消費税込み)

大好評！

価格改訂を検討中です。
値段すえ置きで頑張ります。

りくみのティッシュ

(200組・400枚)

…1パック 5箱入り

×3

小結くん
おためし巻

…1巻 (30m)

りくみのトレペ

(130mシングル)

…1パック 6ロール入り

×4

詰合せの箱サイズ 横460mm×縦460mm×高さ355mm

お問い合わせ／ご注文は 巻末をご参照下さい

リサイクルデザインフォーラム2008

10月26日(日)
11時～16時(予定)

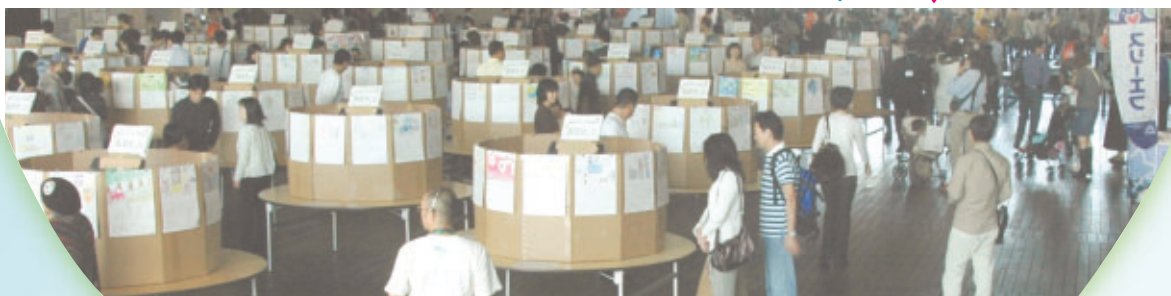
会場／横浜港大さん橋ホール

地球温暖化防止のために、私たちができることは何でしょう？ 一つの方法として、二酸化炭素(CO₂)の排出量を減らすことが挙げられます。では、私たちは毎日の生活の中でどれほどのCO₂を排出しているのでしょうか？ 家庭では？ お店で買い物をするときには？ そしてリサイクルに取り組むことでどれほどの削減ができるでしょう？ 皆さんに、見て、聞いて、触れていただきながら、一緒に「ストップ the 温暖化」のために私たちが今できることを考えたいと思います。

その他、「環境絵日記」発表会・表彰式、「子ども環境会議」など盛り沢山！！

ストップ
the
温暖化

地球にやさしいリサイクル



▼ 昨年のフォーラムの様子

リサイクルデザインフォーラムとは…

大人も子どもも一緒になってリサイクルや省エネ、環境保護の大切さについて考えようと始めた当組合の主催のイベント。今年で14回目をむかえます。

昨年は環境絵日記応募総数7,466作品、来場者4,179名と
たくさんの方々に参加していただきま

環境絵日記の 審査が始まります

市民審査員に応募して選ばれた市民によって第1次審査が行われます。昨年(2007年)は1次審査で7,466作品の中から500作品が選ばれました。今年も下記の内容で市民審査員を募集しています。

横浜市内の子どもたちからよせられた数千枚の作品を1枚1枚ていねいに選びます。

▼ 昨年の市民審査員による第1次審査の様子



日時 **9月20日(土)** 午前9時30分～午後4時(予定)

場所 **組合会議室**(神奈川区山内町)

応募方法

下記のリサイクルデザイン編集室までご連絡を。

申込締切

* 交通費一律、お弁当支給予定。高校生以上の方対象です。 9月5日(金) 応募多数の場合抽選とさせていただきます。

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-444-2531 / FAX 045-444-2532 E-mail: mail@recycledesign.or.jp

出前講師



▲「分かる人～」「ハーイ！」子どもたちは元気いっぱい。

出前講座では互いに顔が見える距離で話し手と聞き手が向き合い、つながりや信頼関係が生まれます。ひとりでも多くの人がりサイクルや環境問題に関心をもってくれたら循環型社会の実現も近い！という気持ちでこれからも続けていきます。話し手が本当の意味で理解していなければ子どもにも分かりやすい話ができないので、ふだんからアンテナを張り勉強を重ねています。

**私たちに
知識と情報を
ひとりでも多くの人に
伝えたい**

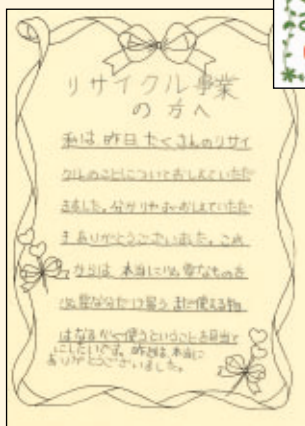
受講した子どもたちに
おくられる
「もったいない達人認定証」



熱心にノートをとる子。



▲ドイツのトイレトペーパーは茶色いんだよ。日本のは白いよね、どうしてかな？



▲東中田小学校から届いた手紙。

伝えることの難しさを痛感することもしばしばですが、東中田小の皆さんにはどれほど伝えることができたでしょうか。今回誕生した「もったいない達人」の皆さんと、またリサイクルというキーワードの中で再会出来たらなあと思います。

環境問題に興味を持つきっかけの場にしてほしいと実施している「出前講師」ですが、伝えたい大きなテーマを学年によって少しずつ変えています。5年生の皆さんには、実際にどんなことに取り組んだらいいか？という動機づけになるようなお話をしています。

出前講師日記／
リサイクルデザイナー
栗原清剛

超ウルトラ8兄弟の公開が
待ち遠しいです



No.27

Mr.Rの3Rバンザイ

汚れた箸を 箸ケースに 入れるのが嫌！



マイ箸も市民権を得てきたようで、ときどき外で食事をしているとマイ箸自慢が聞こえてくる。箸の素材、2分割式、箸ケースの模様…みなさんそれぞれに思い入れがあるようで少し耳をかたむけるのも面白い。聞き耳を立てていると、マイ箸持参で食事を安くしてくれるところや、デザートをサービスしてくれるところもあるらしい。せっかくマイ箸を持つているのだから、そういう店にあたつてみたいものだが、未だにあたったことがないのは日頃の行いなのかもしれない。

そして忘れちゃならないのが、箸置きになつている白い箸キャップ。マイ箸を持つ際の最大のハードルが、「汚れた箸を箸ケースに入れるのが嫌!」。ところがこの箸キャップ、2つに開いて水洗いができるんですよ。便利でしょ!

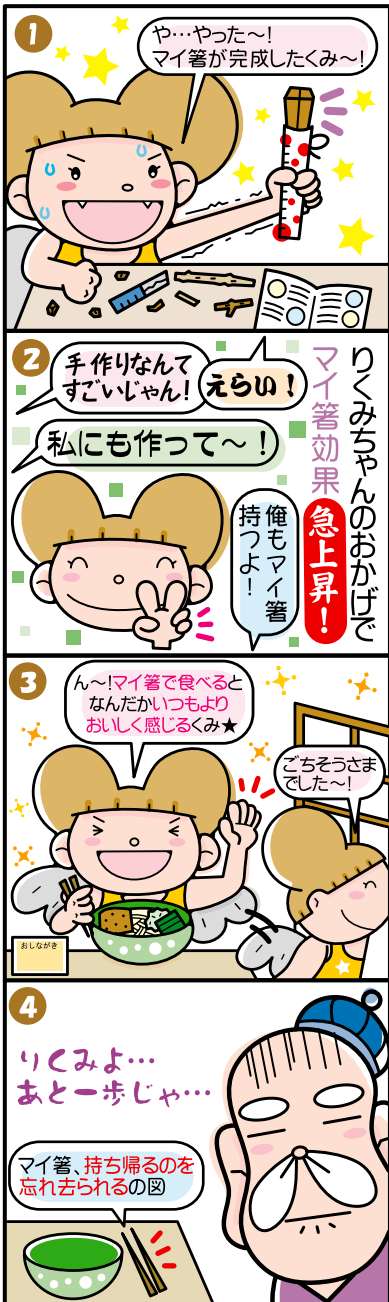
そこで今回は、わたしのマイ箸ちよいと自慢。まずは箸本体、名前を「かっとばし!!」という。折れたバットを再利用して作られていて、売り上げの一部をバットの素材であるアオダモ育成に寄付さ

マイ箸を持っていくとサービスしてくれるお店を知っている方がいらついたら、是非教えてください。よろしくお願いたします。



それ行け!

りくみちゃん 作・勝野真美
【第45話】



もったいないコーナー

CO₂削減のために、今ある家電をエコ家電に買い替える。これってもったいない。まだ動くものを捨てるなんて、廃棄の時に大量のCO₂が出るのでは?

あなたが“もったいない”と感じることを120文字以内でお寄せください。宛先はINFORMATIONのページに。

古紙持ち去り罰則拡大

「世田谷方式」高裁容認で

2008年8月2日 読売新聞

街のごみ集積所から古紙を勝手に持ち去る業者らに、条例で罰則を設けて対抗しようという動きが23区で広がっている。罰則適用を認めた世田谷区の古紙持ち去り事件の東京高裁判決が転機となり、7月下旬には、最高裁が高裁判決を支持して「お墨付き」を与えた。「世田谷方式」導入の動きは、さらに加速しそうだ。(中略)

品川区は廃棄物処理条例を改正し、7月から持ち去り禁止命令に従わない業者らに過料5万円を科すことにした。あわせてパトロール体制も強化。区職員ら5人が週6日、早朝から約5時間かけて巡回する。(中略)

モデルとなったのは、世田谷区。同区は2003年の条例改正で、禁止命令などを無視して古紙を持ち去る行為に20万円以下の罰金を科す罰則を定めた。条例違反に問われた古紙業者らの裁判では罰則の適法性が問われたが、東京高裁は1月までに被告12人全員を有罪とする判決を出した。高裁判決後、世田谷区には全国から視察が後を絶たない。(中略)

品川区以外でも動きは広がっている。北区は今秋、罰則規定を設けた条例案を区議会に提出する予定。文京区でも、

今年度中に同様の条例をまとめる方針だ。目黒区では、罰則規定はないものの、7月から区のウェブサイトでも悪質な違反業者を公表することにした。

読売新聞の調べでは、このほかの18区でも、「罰則を検討中」とした区が8区あり、「罰則」への関心の高さが浮き彫りになった。

排出量取引：2010年で本格導入の方針―斉藤環境相

2008年8月3日 毎日新聞

斉藤鉄夫環境相は2日の就任後初会見で、温室効果ガスの国内排出量取引の本格導入時期について、2010～11年ごろを念頭に検討する方針を明らかにした。同制度は福田康夫首相が6月に試行方針を発表し、10月に試行が始まるが、本格導入時期は未定だった。斉藤環境相は試行期間について「メリット、デメリットが見えるまでに2、3年かかる」と指摘。既に導入した欧州連合以外に、米国の一部の州やカナダ、豪州などが検討しており、それらの国々での導入が10、11年ごろとした上で、「そういう時期に世界と矛盾しない形で、日本でも施行することを検討させてほしい」と述べた。(中略)

斉藤環境相はまた、世界全体の温度上昇を産業革命前に比べて2度以内に抑えられるように地球温暖化対策を進めていくべきだとの考えも示した。

牛乳パックから生まれた紙ひも

こむすび

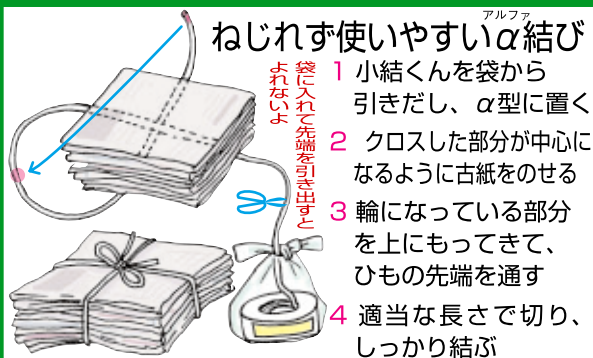


山結くん

1巻90m 230円

アルファ

ねじれず使いやすいα結び



通販	価格(税込み)	送料
バラ売り	1巻230円	6巻まで400円 7巻以上450円
箱売り (1箱50巻入り)	10,500円	無料

* 10箱以上の場合、1箱8500円 * 振り込み手数料別途

お問い合わせ／ご注文は 巻末をご参照下さい

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月、100号記念号として「リサイクルの今と昔」を特集しました。特集号では、私たちの祖先が、知恵と創造に富んだ循環型社会を築いていたことを改めて知らされたという声が多く寄せられました。同年11月、その内容を一段と豊富にして構成し直し、月刊リサイクルデザイン別冊として「リサイクル 今とむかし」を発行しました。



昔の暮らしかたをイラストで表し、江戸時代のリサイクルから現代のリサイクルまでを分かりやすく紹介しています。未来を生きる子ども達にぜひ読んでもらいたいと願っています。学校での、リサイクルに関する学習の副教材としてもおすすめです。

月刊リサイクルデザイン別冊
「リサイクル 今とむかし」

20ページ 1冊350円

お問い合わせ／ご注文は

巻末をご参照下さい

INFORMATION

リサイクルデザインはこんなことをしています

■最近の活動報告■

リサイクルや分別の仕組みについて知りたい、アルミ缶集めに取り組みたいというたくさんのご要望にお応えする当組合の事業あれこれ、詳細はホームページにあります。ご質問やお申し込みは当組合までどうぞ。

■リサイクルポート山ノ内見学会

(山内埠頭にある当組合施設の見学会、無料)

- 7/1 太尾親和町内会 (港北区)
- 7/8 大谷戸自治会 (青葉区)
- 7/11 地域振興課 (1) (戸塚区)
- 7/15 新吉田あすなろ連合町内会 (1) (港北区)
- 7/22 新吉田あすなろ連合町内会 (2) (港北区)
- 7/23 自治労横浜教育支部港南班 (港南区)
- 7/24 あおばG30エコ先生養成講座 (青葉区)
- 7/25 地域振興課 (2) (戸塚区)

■出前講師 (リサイクルや3Rに関する講座、無料)

- 7/1 横浜市立鴨居小学校4年 (緑区)
- 7/10 横浜市立瀬ヶ崎小学校4年 (金沢区)
- 7/17 横浜市立長津田小学校4年 (緑区)
- 7/22 もったいない探偵団結団式 (西区)
- 7/24 横浜市立中川小学校4年 (都筑区)

■学校等アルミ缶もったいないプロジェクト

(アルミ缶を車イスなどに交換する活動)

●100kg以上集めた学校及び車イスと交換できた学校

- 7/14 横浜市立希望ヶ丘小学校 (旭区)
- 7/22 横浜市立戸塚小学校 (戸塚区)

月刊リサイクルデザインはここにります

●グリーンバザール (南区六ツ川) ●地酒 篠原屋 (港北区篠原) ●神奈川銀行瀬谷支店 ●損保ジャパン横浜支店 ●東京ガス環境エネルギー館 ●マルエツ大倉山店 ●相鉄ローゼン三ツ境店 ●港南台店 ●大口店 ●二俣川店 ●緑園都市店 ●いずみ中央店 ●山手台店 ●白根店 ●モザイク港北店 ●六ツ川店 ●釜利谷店 ●左近山店 ●瀬谷店 ●いずみ野店 ●弥生台店 ●笹山店 ●東寺尾店 ●ひかりが丘店 ●希望が丘店 ●並木店 ●南まきが原店 ●南瀬谷店 ●ひなた山店 ●磯子店 ●オルト新子安店 ●十日市場店 ●上星川店 ●鶴ヶ峰店 ●マイカル天王町サティ店 ●ジャスコ駒岡店 ●金沢シーサイド店 ●カフェ杜 (港北区日吉) ●リサイクルショップおおきな木 (港北区綱島) ●うどんカフェ (青葉区こどもの国) ●リサイクルショップ「トロワの森」 ●横浜国立大学生活協同組合大会館店 ●工学部店 ●神奈川県中小企業団体中央会 (中区尾上町) ●リセールショップ遊民 ●WEショップ旭 ●WEショップかながわ大口店 ●WEショップかながわ六角橋店 ●WEショップこうほく ●WEショップほどがや天王町店 ●WEショップちがさき店 ●WEショップちがさき十間坂店 ●WEショップにのみや ●リサイクルショップブランカスター (西区) ●WEショップ・あおばあざみ野南 ●トヨタカレリア本牧店 ●JA横浜みなみ総合センター (泉区中田西) ●東急ハンズ横浜店 (西区) ●サガン港南台 (港南区) ●きたじま牛乳店 (青葉区) ●豆工房コーヒーロースト (神奈川区白幡町)

リサイクル標準価格表

2008年8月現在 日経8/7

品 名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新 聞	0円	14~16円
雑 誌	0円	10~11円
段ボール	0円	12~13円
衣類くず	設定不能	0~1円
アルミ缶	* 10~15円	

★集団回収には「買入価格」を適用。*スチール缶と選別済みの価格★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。
★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。★段ボールは必ず束ねて出してください。

サポーター募集中!

対象: 横浜市内在住の方

3R (リデュース、リユース、リサイクル)、環境問題などに関心のある市民 (個人および団体) の登録をお待ちしています。登録無料、年会費など一切かかりません。自治会がサポーター登録し、会員に配付している地域もあります。サポーターになると……

- ・最新号を毎月お届けします
- ・本誌主催のイベントのご案内をお送りします

申し込み方法は当組合までお電話ください。
TEL 045-444-2531

編集室から

まもなく8月も終わり、まだまだ暑い日が続きますが、暦の上では夏が終わりますね。夏に欠かせない物という皆さんは何を思いつきますか? 海、かき氷、甲子園……。夏休みのとれなかった私としては、海も甲子園も縁がない夏でした。

でも、秋の名物イベントへの準備には張り切っています。9月になると、組合事務局にたくさんの小学生の皆さんからの「環境絵日記」が送られてきます。その一作品一作品にこめられたメッセージは、私を含めた担当スタッフの大きな励みです。「リサイクルデザインフォーラム2008」は、10月28日開催です。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。(K. K)

月刊リサイクルデザイン No.168

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地
TEL 045-444-2531 / FAX 045-444-2532
発行日: 2008年8月25日 発行人: 秋元康男
編集人: 工藤健一 編集室: 戸川孝則・竹澤留美
広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛・栗原清剛・大内敦
船崎健・湯上裕樹
制作: (企)エコ・アド 印刷: (株)横浜プリント

お問い合わせ
広告商品のご注文

横浜市資源リサイクル事業協同組合 (通称リサイクルデザイン)
TEL 045-444-2531 / FAX 045-444-2532

●広告は随時募集しています
お問い合わせは左記へ

地球環境を守り、持続可能な循環型社会へ

組合員数約140社が総合的な資源化力をめざしています。

月刊リサイクルデザインの発行、出前講師、リサイクルデザインフォーラム（環境絵日記&こども環境会議）学校等アルミ缶もったいないプロジェクトなど地域に根ざした活動に積極的にとりこんでいます。



リサイクルポート山ノ内 見学案内（要予約）

見学曜日：火曜日・木曜日（祝日を除く）

見学所要時間：約60～90分

受け入れ人数：10名～40名様

申し込み方法：FAXまたはEメール



お申し込み、
お問い合わせは
下記です

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-444-2531

FAX 045-444-2532

E-mail: mail@recycledesign.or.jp

リサイクルポート山ノ内では、市民の皆様が分別して出された資源物を円滑にリサイクルするよう、資源物の品質を高める業務を行い、商品として海外に提供しています。リサイクル現場を市民の皆様様に理解していただく「リサイクルポート山ノ内見学会」には、昨年度は1980名が訪れました。これからも皆様の御来場をお待ちしています。



リサイクルポート山ノ内見学会

リサイクルデザインフォーラム



環境絵日記

07年度は市内243の小学校から
7466作品の応募がありました。

会場の様子